

こども 
ミュージアム
プロジェクト



このトラックを
運転する。
父ちゃん
頑張らずに
いられない。

こども達の絵でラッピングした
「こどもミュージアムトラック」が
日本中にあふれたら...
乗る人も、見る人も、みんな
心がちよっと、やわらかくなる。



「なんとかして、危険運転・交通事故を無くしたい…」
トラック運転士の願いから生まれたトラック

こどもミュージアムトラック

こども達の絵で
トラックを
ラッピング!

私達トラック運転士にとって、交通事故は
最も辛く、苦しく、
しかし絶対に目をそむけられない問題です。
安全のために様々な取り組みを続けていますが、
管理体制やIT機器での安全対策で万全を期しても、
どうしても限界があります。
運転士の心に「ゆとり」や「優しい気持ち」が無ければ
事故は無くならない、そう思い至りました。
そんな時、一人の運転士が自分の子供の絵を
ダッシュボードに飾っているのが目にとまりました。
子供が一生懸命描いたものは真っ直ぐに心に届く。
そう気づいた瞬間でした。
全ての人々に子供達の絵とメッセージを
感じてもらえる場を作りたい。
そんな思いから、子供達の絵でトラックをラッピングする
というアイデアが生まれました。
それが「こどもミュージアムトラック」です。

「日本中にこどもミュージアムトラックを走らせたい…」
私達は、そんな夢を見ています。

こどもミュージアムトラックにすると…

- 運転士の運転が
優しくなります。
- 後ろを走る車の運転が
優しくなります。
- 運転士がトラックを
もっと大事にするようになります。
- サービスエリアでいろんな人から
声をかけられます。
- その他お取引様からも
声をかけられます。
- トラックを見た全ての人の心に
「優しい気持ち」が生まれます。



私達のとりくみ

「こどもミュージアムトラック」でお客様の荷物を運んでいます。

こども 
ミュージアム
プロジェクト

「こどもミュージアムプロジェクト」に参加しませんか？
トラックだけでなく、協賛などいくつかの参加方法があります。
詳しくはホームページを御覧ください。

こどもミュージアムプロジェクト運営事務局
(株式会社 宮田運輸 内)

〒569-0831 大阪府高槻市唐崎北3丁目24-12
電話：072-677-3949 E-mail：m.gotou@kodomo-museum.jp
<http://kodomo-museum.jp/>